

# 1 尼崎市障害者計画等の改定に係るアンケート調査について

○ 今回実施を予定しているアンケートは次の3つ。

## 1 福祉に関するアンケート調査

手帳所持者等に対して実施するアンケート調査。計画策定時期に実施。

## 2 障害児通所支援の利用に関するアンケート調査

障害児通所支援利用者（保護者）に対して実施するアンケート調査。

障害福祉計画（第7期）策定時から実施。

## 3 障害福祉サービス事業者向けアンケート調査

障害福祉サービスのうち、共同生活援助及び短期入所事業所に対して実施。

## 2 アンケート調査項目について

- 今回実施を予定しているアンケートのうち、福祉に関するアンケート調査と障害児通所支援の利用に関するアンケート調査の調査項目については、経年変化をみるため、原則、障害福祉計画（第7期）策定時に実施した項目をベースとし、大きな変更は行わないこととする。

### （理由）

- 1 福祉に関するアンケートについては、障害者計画（第4期）策定時に実施した際に、従前の回答しづらい設問（不明などが多い設問など）を削除・統合するほか、障害者施策に対する本市の状況把握や本市障害者計画に対する評価などにつなげられるよう、大幅な設問の改定を行った。  
そのため、変更後のアンケートはまだ、2回しか実施しておらず、これまで実施したアンケート結果との比較・検討を行うためには、同様の項目が望ましいため。
  - 2 障害児通所支援利用者（保護者）に対して実施するアンケート調査については、障害福祉計画（第7期）策定時に初めて実施したため、前回の項目から変更すると比較・検討が困難になるため。
- そのため、近年の社会情勢や国の基本指針の見直しに関する内容に限り、専門分科会等の委員に意見を伺うこととする。

# 福祉に関するアンケート調査（概要）

## 1 調査目的

本市における障害のある人の生活状況や福祉サービスの利用状況、利用意向、ご意見等をお伺いして、本市障害者計画の進捗状況等を把握するとともに、次期計画改定などのための基礎資料とすることを目的に実施する調査。

## 2 調査設計

### (1) 調査対象者

本市の手帳所持者から、障害種別や年齢層ごとの人数割合を設定した上で、全対象者から無作為抽出（全7,500人）を行う。

### (2) 調査方法

調査票は、「18歳以上の身体障害者手帳所持者・療育手帳所持者・難病患者用」、「18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者用」、「18歳未満の手帳所持者等用」の3種類とし、郵送（WEB回答の可否は委託業者と調整中）による配付・回収を行う。

なお、回答は本人記入方式（本人が記入できない場合は家族等）とする。

【参考】福祉に関するアンケート調査 前回（令和5年度）実施時の回収状況

| 調査対象者                 | 調査数<br>(配布数) | 回収数   | 有効回収数※ |       |     | 有効<br>回収率 |
|-----------------------|--------------|-------|--------|-------|-----|-----------|
|                       |              |       | 合計     | 紙     | WEB |           |
| <b>障害のある人（18歳以上）</b>  | 6,330        | 2,539 | 2,535  | 2,200 | 335 | 40.0%     |
| 身体障害のある人              | 3,000        | 1,320 | 1,317  | 1,116 | 201 | 43.9%     |
| 難病の人                  | 80           | 36    | 36     | 34    | 2   | 45.0%     |
| 知的障害のある人              | 1,350        | 502   | 502    | 460   | 42  | 37.2%     |
| 精神障害のある人              | 1,900        | 681   | 680    | 590   | 90  | 35.8%     |
| <b>障害のある児童（18歳未満）</b> | 1,170        | 478   | 478    | 312   | 166 | 40.9%     |
| <b>合 計</b>            | 7,500        | 3,017 | 3,013  | 2,512 | 501 | 40.2%     |

※：「有効回答数」とは、「回収数」から白票、無回答の回答票などの無効票4件を除いた集計母数対象件数。

# 障害児通所支援の利用に関するアンケート調査（概要）

## 1 調査目的

- ・ 「尼崎市障害福祉計画（第8期）」の策定にあたっては、障害福祉サービスや障害児通所支援等の「サービス必要（見込）量」に加えて、それらサービスの「確保の方策」を協議・検討していく必要がある。
- ・ 特に近年のサービス量の伸びが大きい障害児通所支援（児童発達支援と放課後等デイサービス）の「確保の方策」の検討等にあたっては、国の動向はもとより、本市の指定事業者や利用者の状況等を勘案し、まとめていく必要がある。
- ・ そのため、当該サービスを利用する障害児の保護者を対象とした個別調査（アンケート）を実施し、利用に至った経緯や満足度、今後求める支援ニーズなどを一定把握することで、本市における障害児通所支援の提供体制の在り方や今後の方向性など「確保の方策」を検討する上での参考とする。

## 2 調査設計

### (1) 調査対象者

障害児通所支援（児童発達支援、放課後等デイサービス）の利用者（保護者）

### (2) 調査方法

障害児通所支援事業所を通じて利用児の保護者に回答を依頼し、WEB入力により回収を予定

【参考】令和5年度実施時回収状況

保護者回答数：616人 （サービス利用の子どもの数：704人）

# 障害福祉サービス事業者向けアンケート調査（概要）

## 1 調査目的

- ・ 障害者が希望する地域生活の実現、重度障害者の受入体制の整備等の観点から、グループホームの実態等の把握に向けた調査を行う。
- ・ また、重度障害者の家族等のレスパイト支援の一つとして、短期入所が考えられることから、短期入所事業所の実態等の把握に向けた調査を行う。

## 2 調査設計

### (1) 調査対象者

市内にあるグループホーム及び短期入所事業所

### (2) 調査方法

WEB入力により回収を予定